

回 答 書

令和7年8月6日

米子市上下水道事業管理者

上下水道局長 下関 浩次

工事番号 207

工 事 名 河岡水源地電気設備更新事業電気設備工事

工事場所 米子市河岡

上記工事に対して質問のありました件について次のとおり回答します。

番号	質 問 内 容	設計図書等の該当頁	回 答 内 容
1	機械設備の配水ポンプにつきまして、既設の施工業者およびメーカーをご教示ください。	特記仕様書 P38	既設配水ポンプのメーカー及び施工業者は(株)日立製作所です。
2	水中電極PH-2 50mとPH-2 100mのそれぞれの設置場所をご教示ください。	第13号明細書	PH-2 50mは配水池水位計ピット出水電極、PH-2 100mは配水池流入流量計ピット出水電極に用いるものです。設置場所につきましては、図面番号E-09にてご確認ください。
3	水中電極を設ける各水槽の深さをご教示ください。	第13号明細書	配水池水位計ピット及び配水池は4.6m、配水池流入流量計ピットは2.5m、ポンプ室床配水ピットは0.5mです。
4	配水ポンプ3台のうち、最大何台まで設備停止が可能でしょうか。	図面番号M-03	最大2台運転となるため、1台の停止について制限はありません。時間帯によっては、最大2台まで停止可能です。
5	非常用発電設備の基礎および燃料小出槽の防油堤は本工事に含まれないと見受けられますが、既設再使用でしょうか。	図面番号E-28	お見込みのとおりです。
6	9.切替手順書(切替図)9.1概要に、設備の休止を行うことができないとの記述がありますが、仮設への切替時には一時的に停止期間が発生すると考えます。1日のうちで停止可能な時間をご教示ください。	特記仕様書 P79	一日のうちに停止可能な時間はございません。配水ポンプは常時1台は運転可能な状態となるように切替方法を検討ください。一例として、新設するポンプ盤を仮設で据付けし、仮設電源または発電機電源にて給電する方法も考えられます。